

令和7年度 東京都立新宿山吹高等学校 通信教育実施計画

教科	外国語	レポート通数	1 2	対象	全生徒
科目	英語コミュニケーションⅠ	必要面接指導時数／実施時数	1 6 / 3 2		
単位数	4	試験	前期・後期 各1回		

教科書	All Aboard! English Communication Ⅰ（東京書籍）
学習書等	All Aboard! English Communication Ⅰ 学習書
その他	なし

○教科（ 外国語 ）の目標

知識及び技能	必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
思考力・判断力・表現力等	基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。
学びに向かう力、人間性等	基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

○科目（ 英語コミュニケーションⅠ ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
・英語における文法や、慣用表現等、言語に関する事項を的確に理解することができる。 ・本文に描かれる人物の考え方などを、根拠を明らかにしながら読み解き、それを適切に説明することができる。	エッセーや海外の小説、物語、随筆などを的確に読み解くことを通して、国際社会や世界文化に対する考えを深め、より広い視野をもってものごとを判断する力を伸ばす。	作品や物語に描かれる出来事や人物等を通して、現代に生きる自分自身や社会の有り様を見つめなおそうとする姿勢が見られる。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組、定期試験	添削課題の取組、定期試験	添削課題の取組、スクーリングでの取組

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
5	アルファベットについて	英語のアルファベットを使って単語を正確に書き，発音する。授業における典型的な場面でよく使われる英語表現を理解し，実際に試してみる。	教科書 P 8～1 1 学習書 該当なし	第1回	5/20	第1・2回 Warm Up 1, 3	第1回 「英語の世界に親しもう」
5	辞書の使い方，疑問詞について	辞書の使い方と役に立つ用語について学習する。また，疑問詞のある疑問文と答え方を学習する。	教科書 P 1 2～1 3 学習書 該当なし	第1回	5/20	第1・2回 Warm Up 3	第1回 「英語の世界に親しもう」
5	be 動詞	be 動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。自分の名前・性格・特徴などを，be 動詞を用いて，相手に伝える技能を身につけている。	教科書 P 1 4～1 5 学習書 P 8～1 1	第2回	6/3	第3・4回 Pre - Lesson 1	第2回 「自己紹介をしよう」
5	一般動詞	一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。自分の日常の行動や食べ物の好みなどを，一般動詞を用いて，相手に伝える技能を身につけている。	教科書 P 1 6～1 7 学習書 P 1 2～1 5	第2回	6/3	第5・6回 Pre - Lesson 2	第3回 「自分の趣味について話そう」
5	一般動詞	教室で使う表現について，その使い方や使う場面などを正しく認識し，適切に使おうとしている。	教科書 P 1 6～1 7 学習書 P 1 2～1 5	第2回	6/3	第5・6回 Pre - Lesson 2	第3回 「自分の趣味について話そう」
6	Lesson1 過去形についての理解と定着	過去形：世界の朝食を紹介するスピーチを通して，その特徴や相違を学習する。	教科書 P 2 2～2 3 学習書 P 1 6～2 3	第3回	6/17	第7・8回 Lesson 1	第4回 「過去にしたことを伝えよう」
6	Lesson1 過去形についての理解と定着	過去形：好きな食べ物について，英語で述べることができる。	教科書 P 2 4～2 7 学習書 P 1 6～2 3	第3回	6/17	第9・1 0回 Lesson 1	第5回 「過去の状態について説明しよう」

6	Lesson2 進行形、文の構造についての理解と定着	進行形： 〈be 動詞＋動詞の-ing 形〉 オーストラリアの珍しい野生動物クオッカと観光のルールについて学習する。	教科書 P 3 0～3 1 学習書 P 2 4～3 1	第4回	7/1	第1 1回 Lesson 2	第6回 「今していることを伝えよう」
6	Lesson2 進行形、文の構造についての理解と定着	進行形： 〈be 動詞＋動詞の-ing 形〉 好きな動物について、英語で述べることができる。	教科書 P 3 2～3 5 学習書 P 2 4～3 1	第4回	7/1	第1 2回 Lesson 2	第7回 「相手に質問してみよう」
6	Lesson3 助動詞についての理解と定着	助動詞：can, will 被災地を運行する列車運転士のスピーチを通して、職業の意義について考える。	教科書 P 4 0～4 1 学習書 P 3 2～3 9	第5回	7/15	第1 3回 Lesson 3	第8回 「できることを伝えよう」
6	Lesson3 助動詞についての理解と定着	助動詞：can, will ある場所への行き方とそこでできることについて、英語で述べることができる。	教科書 P 4 2～4 5 学習書 P 3 2～3 9	第5回	7/15	第1 4回 Lesson 3	第9回 「自分の意志を伝えよう」
7	Lesson4 to 不定詞についての理解と定着	to 不定詞：〈to＋動詞の原形〉 海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力について学習する。	教科書 P 5 0～5 1 学習書 P 4 0～4 7	第6回	7/31	第1 5回 Lesson 4	第1 1回 「やりたいことを伝えよう」
7	Lesson4 to 不定詞についての理解と定着	to 不定詞：〈to＋動詞の原形〉 行ってみたい場所について、英語で述べることができる。	教科書 P 5 2～5 7 学習書 P 4 0～4 7	第6回	7/31	第1 6回 Lesson 4	第1 3回 「目的を伝えよう」
9	文法のまとめ、演習問題	be 動詞と一般動詞／否定文と疑問文				第1 7回 Pre - Lesson 1, 2	
9	文法のまとめ、演習問題	過去形／進行形 『『過去にしたこと』』について伝える」 『『今していること』』について説明する」				第1 7回 Lesson 1, 2	
9	文法のまとめ、演習問題	助動詞 can, will を用いた文の形・意味・用法 「自分ができることについて伝える」				第1 8回 Lesson 3	
9	文法のまとめ、演習問題	to 不定詞 〈to＋動詞の原形〉 を用いた文の形・意味・用法 「今週末にやりたいことについて伝える」				第1 8回 Lesson 4	
10	Lesson5 動名詞、接続詞についての理解と定着	動名詞：〈動詞の-ing 形〉 高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将来の夢について考える。	教科書 P 6 2～6 3 学習書 P 4 8～5 5	第7回	10/21	第1 9回 Lesson 5	第1 7回 「楽しんでいることを伝えよう」
10	Lesson5 動名詞、接続詞についての理解と定着	動名詞：〈動詞の-ing 形〉 将来の夢について、英語で述べることができる。	教科書 P 6 4～6 9 学習書 P 4 8～5 5	第7回	10/21	第2 0回 Lesson 5	第1 8回 「得意なことを伝えよう」
10	Lesson6 受動態についての理解と定着	受け身：〈be 動詞＋過去分詞〉 江戸時代の浮世絵師、歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代マンガの関連性について考える。	教科書 P 8 0～8 1 学習書 P 6 4～6 7	第8回	11/5	第2 1回 Lesson 6	第2 1回 「写真や絵を説明しよう」
10	Lesson6 受動態についての理解と定着	受け身：〈be 動詞＋過去分詞〉 好きな絵について、英語で述べることができる。	教科書 P 8 2～8 7 学習書 P 6 4～6 7	第8回	11/5	第2 2回 Lesson 6	第2 2回 「写真や絵について質問し合おう」
10	Lesson7 比較表現についての理解と定着	比較表現：〈-er〉〈the -est〉〈as＋原級＋as〉 アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。	教科書 P 9 0～9 1 学習書 P 6 8～7 5	第9回	11/18	第2 3回 Lesson 7	第2 3回 「2つのものを比べて説明しよう」
10	Lesson7 比較表現についての理解と定着	比較表現：〈-er〉〈the -est〉〈as＋原級＋as〉 関心のある人物について、英語で説明することができる。	教科書 P 9 2～9 7 学習書 P 6 8～7 5	第9回	11/18	第2 4回 Lesson 7	第2 4回 「3つ以上のものを比べて説明しよう」
11	Lesson8 現在完了形についての理解と定着	現在完了形：〈have[has]＋過去分詞〉 過去と現在のつながりについて説明する	教科書 P 1 0 0～1 0 1 学習書 P 7 6～8 3	第1 0回	12/2	第2 5回 Lesson 8	第2 6回 「経験を伝えよう」
11	Lesson8 現在完了形についての理解と定着	現在完了形：〈have[has]＋過去分詞〉 人の生活を豊かにするロボットについて考え、英語で提案することができる。	教科書 P 1 0 2～1 0 7 学習書 P 7 6～8 3	第1 0回	12/2	第2 6回 Lesson 8	第2 7回 「続いている状態を伝えよう」
11	文法のまとめ、演習問題	比較表現 〈-er〉〈the -est〉〈as＋原級＋as〉 を用いた文の形・意味・用法 「2つ以上のものを比べて説明する」				第2 7回 Lesson 7	

1 1	文法のまとめ, 演習問題	現在完了形〈have[has]+過去分詞〉を用いた 文の形・意味・用法 『…したことがある』という経験を伝える」				第27回 Lesson 8	
1 2	Lesson9 現在分詞・過去 分詞の名詞修飾 についての理解 と定着	名詞を後ろから説明する分詞 プラスチックごみによる環境汚染と戦うインド ネシアの姉妹の活動を学習する。	教科書 P 1 1 2～1 1 5 学習書 P 8 4～9 3	第11回	12/16	第28回 Lesson 9	第29回 「環境問題について 考えよう」
1 2	Lesson9 現在分詞・過去 分詞の名詞修飾 についての理解 と定着	名詞を後ろから説明する分詞 環境を守るためにできることについて、英語で 述べることができる。	教科書 P 1 1 6～1 2 1 学習書 P 8 4～9 3	第11回	12/16	第29回 Lesson 9	第30回 「言葉に情報を加え て説明しよう(1)」 第31回 「言葉に情報を加え て説明しよう(2)」
1	Lesson10 関係詞について の理解と定着	関係代名詞：who, which 第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイ 在住の沖縄出身日系アメリカ人からの援助や、 両地域の現在の交流について学習する。	教科書 P 1 2 2～1 2 5 学習書 P 9 4～1 0 7	第12回	1/7	第30回 Lesson 10	第34回 「海外の文化や社会 について考えてみよ う」
1	Lesson10 関係詞について の理解と定着	関係代名詞：who, which 海外の文化や社会に対する理解を深める活動に ついて、英語で述べるができる。	教科書 P 1 2 6～1 3 1 学習書 P 9 4～1 0 7	第12回	1/7	第31回 Lesson 10	第35回 「どんな物かを詳し く説明しよう」 第36回 「どんな人かを詳し く説明しよう」
1	文法のまとめ, 演習問題	「名詞を後ろから説明する分詞」が用いられた 文の形・意味・用法 「人や物に『…している』『…された』という 説明を加える」				第32回 Lesson 10	
1	文法のまとめ, 演習問題	関係代名詞 who, which を用いた文の形・意 味・用法 「人や物について説明を加える」				第32回 Lesson 10	

令和7年度 東京都立新宿山吹高等学校 通信教育実施計画

教科	外国語	レポート通数	12	対象	全生徒
科目	英語コミュニケーションⅡ	必要面接指導時数／実施時数	16／32		
単位数	4	試験	前期・後期 各1回		

教科書	All Aboard! English Communication Ⅱ（東京書籍）
学習書等	All Aboard! English Communication Ⅱ 学習書
その他	なし

○教科（ 外国語 ）の目標

知識及び技能	必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
思考力・判断力・表現力等	多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。
学びに向かう力、人間性等	多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

○科目（ 英語コミュニケーションⅡ ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
・英語における文法や、慣用表現等、言語に関する事項を的確に理解することができる。 ・本文に描かれる人物の考え方などを、根拠を明らかにしながら読み解き、それを適切に説明することができる。	・エッセーや海外の小説、物語、随筆などを的確に読み解くことを通して、国際社会や世界文化に対する考えを深め、より広い視野をもつてものごとを判断する力を伸ばすことができる。 ・単元テーマについて自分の意見や考えを英語で明確かつ論理的に表現することができる。	・作品や物語に描かれる出来事や人物等を通して、現代に生きる自分自身や社会の有り様を見つめなおそうとする姿勢が見られる。 ・自学自習を通して自身の英語力を高めることができる。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組、定期試験	添削課題の取組、定期試験	添削課題の取組、スクーリングでの取組

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK 高校講座)
5	Lesson1 A Colorful Island	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。関係代名詞の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 10～17 学習書 P 12～19	第1回	5/20	第1回 Lesson1	第1回 Lesson1
5	Lesson2 With the Beatles	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。比較の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 20～27 学習書 P 20～29	第2回	6/3	第2回～第3回 Lesson2	第2回 Lesson2
6	Lesson3 Wild Men	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。it の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 30～39 学習書 P 30～37	第3回	6/17	第4回 Lesson3	第3回 Lesson3

6	Lesson4 Little Hero	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。間接疑問文の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 4 2 ～ 5 1 学習書 P 3 8 ～ 4 7	第 4 回	7/1	第 5 回～第 6 回 Lesson4	第 4 回 Lesson4
7	Lesson5 Special Makeup in Kabuki	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。To 不定詞の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 5 6 ～ 6 6 学習書 P 4 8 ～ 5 9	第 5 回	7/15	第 7 回 Lesson5	第 5 回 Lesson5
9	読解演習問題、 文法のまとめ	助動詞 can, will を用いた文の形・意味・用法 「自分ができることについて伝える」		第 6 回	7/31	第 8 回 読解演習問題、文法 のまとめ	
1 0	Lesson6 Seeds for Future Generations	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。動詞の目的語の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 7 8 ～ 8 9 学習書 P 6 6 ～ 7 7	第 7 回	10/21	第 9 回 Lesson6	第 6 回 Lesson6
1 0	Lesson7 Over the Wall	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。関係副詞の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 9 2 ～ 1 0 3 学習書 P 7 8 ～ 8 9	第 8 回	11/5	第 10 回～第 11 回 Lesson7	第 7 回 Lesson7 (前半)
1 1	Lesson8 Inspiration from Nature	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。知覚動詞の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 1 0 6 ～ 1 1 7 学習書 P 9 0 ～ 1 0 1	第 9 回	11/18	第 12 回 Lesson8	第 7 回 Lesson7 (後半)
1 1	Lesson9 The Bitter Truth behind Chocolate	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。使役動詞の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 1 2 0 ～ 1 3 1 学習書 P 1 0 5 ～ 1 1 3	第 1 0 回	12/2	第 13 回 Lesson9	第 8 回 Lesson8
1 2	Lesson10 Fighting Angel	【知識及び技能】 本文の内容を理解させる。分詞構文の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の語句を用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 1 3 4 ～ 1 4 5 学習書 P 1 1 4 ～ 1 2 5	第 1 1 回	12/16	第 14 回～第 15 回 Lesson10	
1	読解演習問題、 文法のまとめ	「名詞を後ろから説明する分詞」が用いられた文の形・意味・用法 「人や物に『…している』『…された』という説明を加える」		第 1 2 回	1/7	第 16 回 読解演習問題、文 法のまとめ	

令和7年度 東京都立新宿山吹高等学校 通信教育実施計画

教科	外国語	レポート通数	1 2	対 象	主に3年次以降の生徒
科目	英語コミュニケーションⅢ	必要面接指導時数／実施時数	1 6 / 3 2		
単位数	4	試験	前期・後期 各1回		

教科書	All Aboard! English Communication Ⅲ（東京書籍）
学習書等	Vision Quest New English Grammar 24（啓林館）
その他	なし

○教科（ 外国語 ）の目標

知識及び技能	必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
思考力・判断力・表現力等	基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。
学びに向かう力、人間性等	基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

○科目（ 英語コミュニケーション Ⅲ ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
・英語における文法や、慣用表現等、言語に関する事項を的確に理解することができる。 ・本文に描かれる人物の考え方などを、根拠を明らかにしながら読み解き、それを適切に説明することができる。	エッセーや海外の小説、物語、随筆などを的確に読み解くことを通して、国際社会や世界文化に対する考えを深め、より広い視野をもってものごとを判断する力を伸ばす。	作品や物語に描かれる出来事や人物等を通して、現代に生きる自分自身や社会の有り様を見つめなおそうとする姿勢が見られる。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組、定期試験	添削課題の取組、定期試験	添削課題の取組、スクーリングでの取組

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

※面接指導で奇数回はAll Aboard! English Communication Ⅲ（東京書籍）を使い、偶数回はVision Quest New English Grammar 24（啓林館）を使うものとする。

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導
5	Lesson 1 To 不定詞 / 動名詞の定着	本文の読解を通して、To 不定詞、動名詞の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 4～11	第1回	5/20	第1回 Lesson 1
5	Lesson 12, 13, 14, 15	本書の演習を通して、To 不定詞、動名詞の用法を学習する。	教科書 P 36～47	第1回	5/20	第2回 Lesson 12, 13, 14, 15
5	Lesson 2 現在完了形の定着	本文の読解を通して、現在完了形の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 12～19	第2回	6/3	第3回 Lesson 2
5	Lesson 6, 7	本書の演習を通して、完了形の用法を学習する。	教科書 P 18～23	第2回	6/3	第4回 Lesson 6, 7
6	Lesson 3 使役動詞の定着	本文の読解を通して、使役動詞の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 20～27	第3回	6/17	第5回 Lesson 3
6	Lesson 14, Plus 5	本書の演習を通して、使役動詞の用法を学習する。	教科書 P 40～43	第3回	6/17	第6回 Lesson 14, Plus 5
6	Lesson 4 受動態の定着	本文の読解を通して、受動態の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 28～37	第4回	7/1	第7回 Lesson 4

6	Lesson 11, Plus 4	本書の演習を通して、受動態の用法を学習する。	教科書 P 3 2 ～ 3 5	第 4 回	7/1	第 8 回 Lesson 11, Plus 4
7	Lesson 5 関係代名詞の定着	本文の読解を通して、関係代名詞の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 3 8 ～ 4 7	第 5 回	7/15	第 9 回 Lesson 2
7	Lesson18, 19	本書の演習を通して、関係代名詞の用法を学習する。	教科書 P 5 4 ～ 5 7	第 5 回	7/15	第 1 0 回 Lesson18, 19
7	Reading 1 前編	物語文を読み、内容を英語で理解する。	教科書 P 4 8 ～ 5 3	第 6 回	7/31	第 1 1 回 Reading 1
7	Reading 1 後編	物語文を読み、内容を英語で理解する。	教科書 P 4 8 ～ 5 3	第 6 回	7/31	第 1 2 回 Reading 1
7	読解問題のまとめ, 演習	Lesson 1 ～ 3 の復習				第 1 3 回 Lesson 1, 2, 3
7	文法のまとめ, 演習問題	Lesson 12, 13, 14, 15, 6, 7, 14, Plus 5 の復習				第 1 4 回 Lesson 12, 13, 14, 15, 6, 7, 14, Plus 5
9	読解問題のまとめ, 演習	Lesson 4 ～ Reading 1				第 1 5 回 Lesson 4, 5, Reading 1
9	文法のまとめ, 演習問題	Lesson 11, Plus 4, Lesson18, 19				第 1 6 回 Lesson 11, Plus 4, Lesson18, 19
1 0	Lesson 6 関係代名詞の定着	本文の読解を通して、関係代名詞の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 5 4 ～ 6 3	第 7 回	10/21	第 1 7 回 Lesson 6
1 0	Lesson 20, Plus 8	本書の演習を通して、関係代名詞の用法を学習する。	教科書 P 5 8 ～ 6 1	第 7 回	10/21	第 1 8 回 Lesson 20, Plus 8
1 1	Lesson 7 比較表現の定着	本文の読解を通して、比較表現の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 6 4 ～ 7 3	第 8 回	11/5	第 1 9 回 Lesson 7
1 1	Lesson 21, 22	本書の演習を通して、比較表現の用法を学習する。	教科書 P 6 2 ～ 6 5	第 8 回	11/5	第 2 0 回 Lesson 21, 22
1 1	Lesson 8 分詞の定着	本文の読解を通して、分詞の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 7 4 ～ 8 3	第 9 回	11/18	第 2 1 回 Lesson 8
1 1	Lesson 16, 17	本書の演習を通して、分詞の用法を学習する。	教科書 P 4 8 ～ 5 1	第 9 回	11/18	第 2 2 回 Lesson 16, 17
1 1	Lesson 9 仮定法過去の定着	本文の読解を通して、仮定法過去の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 8 4 ～ 9 5	第 1 0 回	12/2	第 2 3 回 Lesson 9
1 1	Lesson 23, 24	本書の演習を通して、仮定法の用法を学習する。	教科書 P 6 8 ～ 7 1	第 1 0 回	12/2	第 2 4 回 Lesson 23, 24
1 2	Lesson 10 関係代名詞 (whose) の定着	本文の読解を通して、関係代名詞(whose)の英文における使われ方を学習する。	教科書 P 9 6 ～ 1 0 5	第 1 1 回	12/16	第 2 5 回 Lesson 1 0
1 2	Lesson 18	本書の演習を通して、関係代名詞(whose)の用法を学習する。	教科書 P 5 4 ～ 5 5	第 1 1 回	12/16	第 2 6 回 Lesson 18

1 2	Reading 2 前半	物語文を読み、内容を英語で理解する。	教科書 P 1 0 6 ～ 1 1 1	第 1 2 回	1/7	第 2 7 回 Reading 2
1 2	Reading 2 後半	物語文を読み、内容を英語で理解する。	教科書 P 1 0 6 ～ 1 1 1	第 1 2 回	1/7	第 2 8 回 Reading 2
1	読解問題のまとめ, 演習	Lesson 6 ～ 8 の復習				第 2 9 回 Lesson 6, 7, 8
1	文法のまとめ, 演習問題	Lesson 20, Plus 8, Lesson 21, 22, 16, 17 の復習				第 3 0 回 Lesson 20, Plus 8, Lesson 21, 22, 16, 17
1	読解問題のまとめ, 演習	Lesson 9 ～ Reading 2 の復習				第 3 1 回 Lesson 9, 10, Reading 2
1	文法のまとめ, 演習問題	Lesson 23, 24, 18 の復習				第 3 2 回 Lesson 23, 24, 18

令和7年度 東京都立新宿山吹高等学校 通信教育実施計画

教科	外国語	レポート通数	6	対象	全生徒 ※学校設定科目
科目	English Conversation	必要面接指導時数／実施時数	8 / 32		
単位数	2	試験	なし		

教科書	Hello there! English Conversation（東京書籍）
学習書等	なし
その他	Hello there！ English Conversation リスニング CD 生徒用

○教科（ 外国語 ）の目標

知識及び技能	必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
思考力・判断力・表現力等	基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。
学びに向かう力、人間性等	基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

○科目（ English Conversation ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
英語を通じて，身近な話題について会話することができる。 各国・地域の伝統文化について積極的に話すことができる。 自分の価値観について積極的に話すことができる。	相手の発話を正しく聞き取って理解し，設問・問いかけに適切に反応することができる。 習慣や伝統に関する対話を聞き取り，話の流れと概要をつかむことができる。 スピーチを聞き取り，話の流れと概要をつかむことができる。	外国の文化や習慣について関心を持つことができる。 様々な意見を聞き分け，自分の意見との類似性および相違性を相対的に考えることができる。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組 スクーリングでの取り組み	添削課題の取組 スクーリングでの取り組み	スクーリングへの参加と取り組み 添削課題の感想欄の記述

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 （NHK高校講座）
5	1 Greeting 2 Orientation 3 Self-introduction 4 Pairwork activities	【知識及び技能】 自己紹介、聞き返し、あいさつの表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P8～9	第1回	5/27	第1・2回 「Lesson 1」	第1回 「WH で始まる一般動詞の疑問文 want to を使った表現 相手を誘う表現」
6	1 Getting to know each other 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 相手のことについて尋ねる・自分のことを答える表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P14～15			第3・4回 「Lesson 2」	
6	1 Asking each other’s favorites or hobbies 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 相手の好きなことについて尋ねる・自分の好きなことを答える表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P26～27	第2回	6/24	第5・6回 「Lesson 3」	第2回 「今やっていることを表す ing 形を使ったおもしろい表現 when と where を使った質問文」

6	1 What you are crazy about 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 相手の熱中していることについて尋ねる・自分の熱中していることを答える表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 32～33			第 7 ・ 8 回 「Lesson 4」	
7	1 Conversation at immigration 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 入国審査時の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 20～21	第 3 回	7 /22	第 9 ・ 1 0 回 「Activities 1」	第 3 回 「what を使って詳しく質問英語の「たぶん」英語で表す五感」
7	1 Conversation at shopping 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 買い物時の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 38～39			第 1 1 ・ 1 2 回 「Activities 2」	
1 0	1 Conversation at shopping 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 買い物時の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 38～39			第 1 3 ・ 1 4 回 「Activities 2」	
1 0	1 Review 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 今まで学習した表現を深く理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 26～35	第 4 回	10/28	第 1 5 ・ 1 6 回 「Lesson 1 ～ 4」	第 4 回 「2 つの物を比べてみよう一番はどう言うか不規則な形の比較級と最上級 」
1 1	1 Talking about foods 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 食べ物に関する表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 44～45			第 1 7 ・ 1 8 回 「Lesson 5」	
1 1	1 Talking about health 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 健康に関する表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 50～51			第 1 9 ・ 2 0 回 「Lesson 6」	
1 1	1 Talking about hometown 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 自分の住んでいる町に関する表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 62～63			第 2 1 ・ 2 2 回 「Lesson 7」	

1 1	1 Talking about traditional culture 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 伝統文化に関する表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 68～69			第 2 3 ・ 2 4 回 「Lesson 8」	
1 1	1 Talking about household chores 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 家事に関する表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 82～83	第 5 回	11/26	第 2 5 ・ 2 6 回 「Lesson 9」	第 5 回 「「壊れている」を どう言うか前置詞句 を伴う受動態受動態 と同じ形の表現 」
1 2	1 Talking about foreign countries 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 外国に関する表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 88～89			第 2 7 ・ 2 8 回 「Lesson 1 0」	
1 2	1 Conversation at a restaurant 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 レストランに行った際の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 56～57			第 2 9 ・ 3 0 回 「Activities 3」	
1 2	1 Conversation at a town 2 Pairwork activities	【知識及び技能】 道案内の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したフレーズを用いて、自分の意見や考えを明確かつ論理的に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したフレーズを用いて、得た情報や自分の考えを相手に伝えようとする意欲的な姿勢を構築させる。	教科書 P 74～75	第 6 回	12/23	第 3 1 ・ 3 2 回 「Activities 4」	第 6 回 「why を使った疑問 文 and, but, or の 使い方経験を伝える 表現」